

第2回 賃上げ交渉 開催される!

「賃上げについては慎重に検討していく。」

「15日の回答指定日までに回答できるように
検討する。」

との考え方が示される!

本日10時より、4月1日以降の新賃金要求申し入れ第2回交渉が開催されました。第2回交渉では、会社側から資料に基づく現状認識の説明を踏まえ、議論を交わしました。

＜会社側が示した考え方のポイント＞

- ① 組合側の指摘通り、日本経済の動向の認識については、一致できる。
- ② 賃金や一時金について、企業の業績を踏まえ、支払能力で決定されるというのはどの企業においても同様である。
- ③ JR東日本の第3四半期決算で収益が拡大したことについて、社員の皆さんの頑張りがあったからという主張は、その通りである。
- ④ 賃上げを他企業に先行して実施することは、必ずしも社会的責任とは考えていない。
- ⑤ 賃上げについては、取り巻く様々な状況や業績等を踏まえ、検討していく必要がある。内部留保を賃上げの原資に使うことは、なじまないと考える。

JR東日本は業績に見合った
有額回答をせよ!